



季節を知ったら
暮らしが楽しくなった

（第四一五号）

春分 しゅんぶん

二月二十日

内宮神馬の本勇号 もと いさむ

伊勢神宮内宮の神馬しんめが新しくお目見えしました。先月十四日に神前に神馬になることを報告する「御馬けん進式」に臨み、その姿がお披露目されました。

名前は「本勇号」。平成二十七年（二〇一五）三月二十四日生まれの八歳で、アングロアラブ種の雄です。栃木県高根沢町の宮内庁の御料牧場で生まれ育ち、このたび皇室より贈られました。鮮やかな緑色の馬衣をまとった本勇号は、栗毛のつやつやとした毛並み。鼻筋と足元が白毛で、かわいらしい姿でもあります。

神馬は毎月一の付く日に、神前にお参りします。着任後は多くのカメラマンが待ち構えています。神職が先導するあとを、係の人に手綱を持たれ、参道をゆっくりと進む姿は堂々としています。そのあと内宮石階下で、頭を下げる所作をして、再び参道を戻っていききました。本勇号が着任にしたことで、内宮と外宮ともに二頭ずつの神馬が揃いました。

祈願のために馬を奉納する習わしは、奈良時代にまでさかのぼるといいます。しかし、小規模な神社では馬の世話などが重荷になること、また高価であり献納する側にとっても大きな負担であることから、絵馬などに置き換わっていききました。そして、雨を願う時には黒毛の馬を、晴れを願う時には白毛馬の絵馬をそれぞれ献ずることも。古くは、降雨と馬に関わりがあると考えたことが伺えます。

内宮では、午前、神楽殿に近い御厩みうまやに「本勇号」が、午後は参集殿近く御厩に「草新号くさしんごう」が入ることが多いそうです。暑さ寒さも彼岸まで、春分が過ぎると、暖かい季節を実感できそうです。

文 千種清美



おかげの里便り

おかげ横丁

○ 五十鈴川桜まつり

今年も五十鈴の里に桜の季節が近づきました。

桜の木に舞い降りた神様をお迎えし、奉納芸能や屋台などをご用意いたします。どうぞ、ごゆっくりお楽しみください。

日 時／3月28日(木)～4月7日(日) 10:00～17:00

場 所／五十鈴川河川敷周辺

● 春の奉納芸能

勝山左義長ばやし保存会

福井県勝山市に伝わる県の無形民俗文化財です。

明るい離子唄に合わせて、おどけたしぐさで自由に太鼓を打ちます。

日 時／3月30日(土)、31日(日) 11:30～、14:00～

場 所／おかげ横丁太鼓櫓、五十鈴川野遊びどころ中庭

和太鼓会 和光太鼓

埼玉県和光市を拠点に国内外で演奏しています。

静と動を巧みに活かした演奏は高い評価を得ています。

日 時／4月6日(土) 16:00～、7日(日) 11:00～、16:00～

場 所／おかげ横丁太鼓櫓

● 野あそび屋台

桜スイーツや和菓子の販売、輪投げや餅まきなどの催し、横丁こども太鼓の演奏があります。

日 時／3月23日(土)、24日(日)、30日(土)、31日(日) 10:00～

場 所／五十鈴川野遊びどころ中庭

お問い合わせ/おかげ横丁総合案内「おみやげや」電話0596-23-8838

五十鈴塾

○ 身体の声聴こう～股関節の機能を向上させよう～

股関節とは足と身体を繋ぐとても大事な関節です。座る・立つ・歩くなど全ての動作で一番重要な役割をもつ関節です。股関節がしっかり働くことが出来れば気持ちよく動くことができ、しなやかで軽い身体に近づくことができます！

レッスンの中で健康な身体、良い姿勢、良い動きとは何か。一緒に考えてみませんか？まずは身体の状態を理解して、ひとりひとりに合った良い動きをレッスンの中で探してみましよう。

日 時／3月26日(火) 13:30～15:30

講 師／欠塚 優希(作業療法士・コンディショニングトレーナー)

参加費／一般 1,500円 会員 1,000円

場 所／五十鈴塾右王舎

講座についてのお問い合わせ・お申込み/電話0596-20-8251

五十鈴茶屋

○ 五十鈴茶屋節気菓子

の 野あそび

はるか昔から、人々の楽しみであった春の野遊び。

五十鈴川端に、たくさん若草が茂るこの季節をよもぎの草餅で表現しました。

はる 春の川

五十鈴川の流れて目をやれば、ほんのりと水面が桜色に染まります。桜あんを葛寒天で包み、美しい景色を写しました。

おう 桜香

伊勢路は桜の名所。

咲く様も散るさまも美しく、いにしえより愛されてきた桜の花。ほのかに漂う香りも楽しみの一つです。